

令和6年/2024 No.42 野口遵顕彰会	野口 遵 顕彰会だより	
------------------------------	----------------	---

ご あ い さ つ

野口遵顕彰会

会長 吉 玉 典 生

新年明けましておめでとうございます。昨年5月に新型コロナウイルス感染症が5類となり、社会生活もほぼコロナ禍前の状況に戻ってきています。昨年までは、様々な事業が実施出来ない状況にありましたが、今年度は、「野口遵翁生誕祭」を7月に延岡市と共催で実施し、「ジュニア科学者の翼」を8月に、「野口賞」授賞式を12月に実施し、今後は、九州保健福祉大学との連携事業である中学生を対象とした「ジュニア科学スクール」、小学生を対象とした「ものづくり体験学習」を1～3月にかけて実施する予定です。

これらの事業が実施できるのも、会員をはじめ、多くの関係者の皆様方のご理解とご協力の賜物でございます。心より感謝申し上げます。

野口遵記念館が一昨年12月に開館して1年が経過しました。素晴らしい施設を利用したコンサートや講演会、演劇、また市民の方々による様々なイベントが行われています。これらのイベントに来られたお客様の多くが「野口遵顕彰ギャラリー」に足を運んで下さり、野口遵翁の足跡に関する理解を深めて頂いています。

今年度は、本顕彰会設立20周年を記念した特別講演会を、ノーベル化学賞を受賞された旭化成名誉フェローの「吉野彰様」をお迎えして、2月12日（建国記念日振り替え休日）野口遵記念館において開催いたします。聴講をご希望の会員の皆様は、最終ページに記載してあります「野口遵顕彰会事務局」までご連絡頂ければ幸いです。

定員の関係上、全てのご希望に添えない場合もございますので、ご了解願います。

野口遵顕彰会は、本年もより充実した活動を実施する所存です。引き続きご支援ご協力の程宜しくお願い致します。

令和6年1月

副読本マンガ版の配付事業

《「のべおか新興の母 野口 遵」》

小学校副読本「のべおか新興の母 野口遵」（B5版マンガ版）を、6～7月に延岡市内の小学校28校の4年生全員に配付しました。（計1,240冊）

延岡市教育委員会は副読本「わたしたちの郷土延岡市」を小学校3・4年生に配付していますが、その中に、“延岡にかかわる偉人”の一人として野口遵翁が取り上げられています。

小学生の皆さんが学習する際に、野口遵翁をよく理解してもらえるようにとの思いを込めて配付しているものです。

各小学校では朝の読書の時間や総合学習の時間などに活用しています。なお、今回で9回目の配付となりました。



少年少女科学技術派遣研修事業

《第21回『ジュニア科学者の翼』》

「第21回ジュニア科学者の翼」派遣事業を、今年も事前、事後の研修を含め8日間の日程で実施しました。

厳正な選考会で選ばれた12名は、事前の研修を終え、8月22日～25日の行程で関東地区の科学技術館、野口研究所等の現地研修を行い、帰延後の事後研修、成果発表会で本事業を無事終了しました。研修生の成長は言う迄もなく、引率の先生、教育委員会のご指導により、素晴らしい研修が出来ました。

参加した中学生、引率の先生、学校関係者等から素晴らしい感想が寄せられ、改めて本事業への期待の大きさを実感しました。



第8回「野口遵翁生誕祭」

◀ — 延岡市と共催して開催 — ▶

野口遵翁の誕生祭を生誕の日である7月26日（火）に、延岡市と野口遵顕彰会が共催して野口遵記念館にて約110名が出席して開催致しました。まず、出席者による延岡市歌斉唱の後、「野口遵翁へのお祝いの献花」、主催者挨拶（読谷山市長、吉玉会長）、ご来賓挨拶（末次支社長、早瀬副議長）を行いその功績を偲び感謝しました。誕生祭の終わりに出席者全員が野口遵翁遺影に献花を行い、その功績を偲び感謝しました。

【野口遵生誕祭式典】



第23回『野口賞』授与事業

宮崎県内を拠点に独自の事業拡大、研究開発、技術開発を行い、顕著な業績を上げた企業や個人などを募集・選考して賞状と賞金を授与しています。今回は3件の応募があり、「選考委員会」にて慎重かつ厳正な審査の結果、宮崎大学工学部「永岡 章」准教授が研究開発した「環境調和型熱電変換デバイスの開発」が選考されました。

本研究開発は、独自かつ世界初研究であり世界最高の性能指数を有する熱電素子材料であるが、収益性が未知数であるため「奨励賞」に決定し、12月4日の授賞式で賞状並びに賞金50万円が授与されました。

なお、「授賞式」は、一般社団法人「宮崎県工業会」県北地区部会の例会を兼ねて共催で行われ、永岡様の「講演」と祝賀会を行いました。



【記者会見】



【授賞式】



【祝賀・懇親会】

第4回『ジュニア科学スクール』

1. 身近な微生物を用いた体験学習

中学生の科学への関心を啓発する事業として、令和2年から九州保健福祉大学と連携して、中学生を対象に同大学の施設を活用して体験学習を実施しています。

今回は、「身近な微生物を用いた体験学習」として旭中学校、東海中学校、北浦中学校の生徒を対象に計画しました。

なお、旭中学校は12月9日（土）を計画しておりましたが、インフルエンザ流行により延期し1月～3月中に実施する予定です。



2. ものづくり体験学習

小学校5・6年生を対象に、実験や組立てなどを通して科学技術への関心を高め楽しみながら学習する機会として、「ペットボトルを使って風力発電機をつくる」をテーマに各小学校を訪問して実施しています。



今後の予定

- ・1月22日（月）：名水小学校（11名）
- ・1月23日（火）：延岡小学校（67名）
- ・1月30日（火）：旭小学校（66名）
- ・2月7日（水）：川島小学校（17名）
- ・2月16日（金）：緑ヶ丘小学校（20名）
- ・2月22日（木）：恒富小学校（29名）
- ・2月28日（水）：岡富小学校（62名）
- ・3月5日（火）：北川小学校（17名）

“『ジュニア科学者の翼』派遣研修生の集い”および『ジュニア科学者の翼派遣研修生OB会』結成準備



青少年科学技術派遣研修生事業『ジュニア科学者の翼』が20回を終了した事を機に、研修の成果とその後の進路や考え方にどう生かされているのかを確認する目的で、“派遣研修会の集い”を企画し、第16回～第20回の派遣研修生（30名）を招いて、3月21日（祝日）に実施致しました。参加した研修生からは、本研修を通じて進学や職業選択の切っ掛けに繋がっている事が報告されました。

その際、研修生から提案のあった「ジュニア科学者の翼の派遣研修生OB会」の結成に向け皆さんの意向を確認の上、本年度末を目途にその後の準備作業を進めたいと考えています。

創立20周年記念事業「特別講演会」

「野口遵顕彰会」創立20周年を記念し、そして「野口遵記念館」新築開館を記念して『特別講演会』を開催することを予定しています。

講師には旭化成名誉フェロー、ノーベル化学賞授賞の「吉野彰様」にお願いし、下記の日時で実施する事を計画しております。

- ・会場：野口遵記念館（大ホール）
- ・期日：令和6年2月12日（月）建国記念日振替休日
- ・時間：9時30分受付開始
- ・開演：10時（約2時間の予定）



(新規事業)「起業アイデアコンクール」

国（経産省、中小企業庁）が全国の高校生を対象に起業機運を醸成する目的で毎年コンテストを開催しています。また、日本政策金融公庫でも「高校生ビジネスプラングランプリ」を開催しています。この登竜門としての位置づけで本事業を計画しました。

考え方については、No. 41 顕彰会だよりで紹介しておりましたが、現在の進捗としましては、類似の事業を行っている各団体の情報収集を行っている段階です。本年度末を目途に事業の骨格を策定したいと考えております。

調査団体

- ・宇部市高校生ビジネスプランコンテスト（高校生限定）
- ・萩市ビジネスプランコンテスト（高校生以上）
- ・鹿児島県ビジネスプランコンテスト（高校生以上）
- ・宮崎・学生プランコンテスト（大学・短大以上）



ホームページアドレス変更のお知らせ

■このほど、ホームページのアドレスを変更しましたのでお知らせいたします。

新しいアドレスは次のとおりです。

事業の実施状況や冊子「のべおか新興の母 野口遵」の全文などを掲載しています。

どうぞアクセスしてみてください。

<ホームページアドレス> <https://ability-gate.heteml.net/noguti-h-a>



ご意見・ご提案について(お願い)

野口顕彰会活動や取組み事業に対するご意見・ご提案をお聞かせください。事業計画や活動に生かしていきたいと思えます。下記事務局までお電話、あるいはFAXにてお気軽にお寄せください。よろしくお願いいたします。

「賛助会員」募集について(お願い)

野口顕彰会では「賛助会員」を常時募集しています。当顕彰会の趣旨・目的にご賛同下さる皆様のご入会をどうぞよろしくお願いいたします。

賛助会費は、

(法人) 1口 1万円/年間 ; (個人) 1口 1,000円/年間

※1口以上何口でも結構です。

ご入会を希望される方は、お手数ですが下記までご連絡いただきますようお願いいたします。

●連絡先

野口 遵 顕彰会 事務局

〒882-0053

宮崎県延岡市幸町1丁目101番地

延岡駅西口街区ビル3階 延岡商工会議所内

TEL (0982) 33-6666

FAX (0982) 33-6682

